報　日刊（土曜・日曜・祝日休刊）　2008年（平成20年）12月2日　火曜日

九建日報

発行所
株式会社 九建日報社
〒812-0018 福岡市博多区住吉5-9-19
電話 代表 092(481)5361番
FAX 092(431)7613番
購読料 1ヵ月6,300円

北九州支局 TEL093(921)5011
佐賀支局 TEL0952(34)5540
長崎支局 TEL095(827)5595
熊本支局 TEL096(363)1553
大分支局 TEL097(594)0518
宮崎支局 TEL0985(24)6688
鹿児島支局 TEL099(259)3426
http://www.kyuukennippou.co.jp

現場見学会を開催

ミラクルソル協会 FWG・緑化舗装工法

【佐賀】ミラクルソル協会（原裕理事長）は28日、ミラクルソル工法の一つとして提案する「FWG・グリーンペイブメント工法（FWG・緑化舗装工法）」の現場見学会を開催＝写真＝した。

同工法は、保水性、吸水性に優れるミラクルソルを用いて、既存のアスファルトやコンクリートを撤去せずに緑化舗装を行うもので、環境に配慮した工法として提案している。

見学会には佐賀県や唐津市、有田町などの職員、建設業者、コンサルタント、地元住民ら約150人が参加。見学会に先立ち、ミラクルソル工法の説明会を北波多公民館で開催し、原理事長は「21世紀は環境の時代で、最適生産、最適消費、最小廃棄に取り組む必要がある。今後もミラクルソルの研究開発を進め、地球温暖化やヒートアイランド現象を緩和する環境にやさしい工法を提案していきたい」などと話し、ガラス廃材を再利用した新素材ミラクルソルの特徴、緑化や水質浄化などの分野で提案している各種工法、施工事例を紹介した。

説明会の後、参加者は日本建設技術（唐津市北波多）内の施工現場に移動し、駐車場を芝生とインターロッキングで施工している状況を見学。現場では、既存のアスファルト舗装の上に連続間隙を有するφ10～50㎜のミラクルソルを保水層として締固め、その上にミラクルソルを混合した植生基盤材、2㎝アンターのミラクルソルを使用したフィルター層を敷き芝張りや透保水性インターロッキングを布設する施工フローなどを説明し、参加者の質問に答えた。

FWG・グリーンペイブメント工法は、駐車場や外構部分などで使用でき、アスファルトの撤去や処理費用などが掛からず、短期間、低コストで施工可能な緑化舗装工法として提案。インターロッキングで施工した部分は駐車場や歩道として使用でき、保水機能を持つミラクルソルの効果で路面の温度上昇も抑制する。